

## 学校生活の決まり

南多摩の百年の伝統を受け継ぎ、新たな学校を創り上げる一員としての自覚と誇りをもち、互いを尊重し合い、心・知・体の調和のとれた6年間の学校生活を送る。

- ① 校内外活動全般において、自分でしっかりとと考え、みんなで力を合わせて協力し、何事にも積極的に取り組む。
- ② 時間の意識を大切に、規則正しい生活を心がける。
- ③ あいさつ・言葉遣いを大切に、豊かな人間関係を築く。
- ④ 誰もが気持ちよく生活できる思いやりとマナーを身につける。
- ⑤ T P O (Time: 時間, Place: 場所, Occasion: 場合) を考えて行動する。

### (1) 登下校

- ① 交通ルールとマナーを守り、安全に登校する。特に、道路や踏み切りの横断に気をつける。(後ろの「生徒のための交通ルール」参照)
- ② 前期課程(第1~3学年)は、公共交通機関(電車・バス)及び徒步で通学する。自転車による通学は、自宅から最寄りの駅やバス停までも含めて、禁止。
- ③ 登校時刻は、8時15分まで。ゆとりをもつ

て登校する。登校後は、原則下校まで校外への外出はできない。

- ④ 下校時刻(校門を出る時刻)は、以下の通り。

【通常】	16:00
【委員会活動などの最終下校】	16:45
【部活動の最終下校】	18:00

- ⑤ 登下校中は、寄り道をしてはいけない。  
(2) 服 裝

### <制服>

登下校時及び学校における活動中は、本校指定の制服を着用する。清潔な身だしなみを第一に心がけ、きちんとした着こなしをする。

ワイシャツ、本校指定のブレザー、スラックス又はスカート、ネクタイ又はリボン

なお、ワイシャツは、白色無地で飾りボタンなどのないもの。

### (1) 夏服について

ワイシャツ(半袖またはポロシャツ也可)、本校指定のスラックス又はスカート(夏用也可)、ネクタイ又はリボン

本校指定のベスト・カーディガンを着用してもかまわない。

### (2) 夏服着用期間について

ア 6月~9月の期間を夏服着用期間とする。  
イ この期間のネクタイ・リボンについては、

儀式・校外行事以外、着用は任意とする。

ウ 夏服着用期間開始及び終了の前後おおよそ2週間ずつを移行期間とする。この期間は、気候と各人の状況とに合わせ、夏服または冬服のどちらでも着用できるものとする。ただし、ブレザー着用の場合はネクタイ、リボンを着用。

### ③ 靴

ア 通学靴：運動靴、黒または茶色の学生靴

イ 上履き：本校指定の学年色のもの

ウ 体育館履き：本校指定の学年色のもの

### ④ 防寒着

ア ベスト・カーディガン・セーター類

防寒のため、袖や裾が上着からでない丈で、紺・黒・白・茶・グレーの無地（ワンポイント可）のものを着用することができる。

### イ コート類

登下校時に、防寒のため、コート類を着用することができる。同様に、マフラー・手袋を着用することができる。

なお、コート類は、スクールコート（Pコート・ダッフルコートを含む）とし、色は、黒・紺・茶・グレーとする。また、ジャンパー・ジャケット・スポーツ用のベンチコート（グランドコート）・体育着は不可

とする。

また、マフラー・手袋は派手でないもの。マフラーについては、長すぎないもの（電車の扉の引き込まれ等危険防止のため）とする。

ウ ベスト・カーディガン・セーター類、コート類の着用期間などについては、気候に応じて知らせる。また、ベスト、カーディガン、セーター類は、防寒用として、必ずブレザーの下に着用して登下校すること。

### ⑤ 正装

ワイシャツ、本校指定のブレザー、スラックス又はスカート、ネクタイ又はリボン

夏服着用期間の儀式はブレザーを着用しなくてもよい。

### <体育着>

体育授業時（一部学校行事を含む）には、本校指定の体育着（半袖シャツ、ハーフパンツ、防寒着として長袖ジャージ上下）で参加する。授業見学者も原則として体育着で参加する。体育授業時、または指示された場合を除き、学校生活での着用は不可とする。

#### ① 運動靴

【グラウンド、球技コート用】軽量の運動靴（ハイカット不可、スパイク不可）

【体育館、小ホール用】本校指定の体育館履き

(学年色のもの)

② 水着

スクール水着・キャップ・ゴーグル（詳細は、入学後、体育科より連絡する）

<その他>

① 靴下は白または黒・紺・グレーの無地で、くるぶしが隠れるもの（ワンポイント可、ひざ下までのハイソックス可）。なお、10月～5月の冬服期間に限り、黒色無地のストッキング・タイツの着用を認める。（ニーハイソックス（ひざ上のハイソックス））や黒色無地以外のストッキング・タイツは不可。）

② ベルトは黒色または茶色のもの。

③ 頭髪を結ぶヘアゴムは黒・紺・茶色のものを使用すること。ヘアピンは黒で飾りの無いものを使用すること。ヘアバンドやリボンを使用してはいけない。ネックレスやピアス等のアクセサリー類を着用してはいけない。

④ 体育着・水着等には記名をする。上履き・体育館履きに関しては次の図を参考に、つま先とかかと、それぞれ2ヶ所に記名する。（なお、つま先の記名については、正面に立った人から読めるように記名するよう注意すること。）

(つま先)



(かかと)



(3) 持ち物

持ち物には必ず記名する。学校生活に必要でないものは持てこない。なお、次のものについては、それぞれの注意事項に従う。

① 腕時計：

高価なものを持てこない。なお、各教室及び校庭、体育館に時計はある。

② 携帯電話・スマートフォン：

持てこない。どうしても必要がある場合は、あらかじめ、担任の先生と生徒部主任の先生に申し出て、その指示に従う。

③ 水筒：

中味は水、白湯、お茶、スポーツドリンク。

④ 弁当：

給食がない日の午後に活動がある場合のみ必要。

⑤ 辞書類：

前期課程では、紙の辞書を使って学習を進める。電子辞書は使用しない。

詳しくは各教科からの指示に従う。

- ⑥ 現金は持てこない。やむを得ず現金などを持ってきた場合は、朝学活時に担任に預け、終学活時に担任から受け取る。部活動時は、顧問に預ける。登下校中、保護者に緊急連絡を必要とする場合は、テレホンカードなどで対応する。
- ⑦ 自動販売機は休憩時間と放課後に利用できる。購入する際は交通系ICカードを使用する。飲み物購入のための現金は持てこない。前期生が購入できるものは水、お茶、スポーツドリンク。さらに、部活動の顧問が許可した場合には、補食の購入も可。
- ⑧ 昼食購買は給食のない後期生用。前期生は利用できない。

#### <通学鞄>

市販の学生鞄、デイパック、スポーツバッグなどを使用する。

#### (4) 学校施設の利用

- ① 掲示物を含め、学校内の施設（教室、トイレなど）、設備（机、いすなど）を大切に使い、校舎内外の美化に努める。
- ② 掲示をする場合は、掲示責任者や掲示期間等を明示し、生徒部の承認を受け、後期生徒会執行部に許可印を得る。詳細は別途定める。
- ③ 施設によって履き物の区別をきちんとつける。

る。また、上履きと外履きの区別をしっかりとつける。なお、上履きを忘れた生徒は、生徒部に申し出て、貸し出し用の上履きを借用すること。

- ④ 飲食は指定された時間や場所で行う。
- ⑤ 万一破損してしまったり、施設の異常などに気づいた場合は、すぐに先生に連絡する。

#### (5) 校内での生活

- ① 8時15分から8時25分まで読書をする。朝礼のある時は8時10分整列を心がける。
- ② 登校した後は、外出することはできない。給食のない日に、午後の活動がある場合は、お弁当を忘れずに持ってくる。忘れた場合は、朝学活または朝礼時に、担任または学年の先生に報告する。
- ③ 『チャイム着席』を守る。休み時間は、次の授業の準備をして、トイレなどを済ませて先生が来るのを待つ。特別教室へは、休み時間中にすみやかに移動する。
- ④ 授業以外で、他の教室に入ったり、友達との貸し借りをしたりしない。
- ⑤ 友達や先生だけでなく、来校者の方にもきちんとあいさつをする。
- ⑥ 危険防止のため、ベランダや校舎の屋上へ出ない。
- ⑦ 『保健室』は病気の人や、けがをした人な

そのための大切な場所である。用のない人は出入りをしない。

- ⑧ 「図書館」では、私語をせず、静粛に利用する。また、鞄を図書館内に持ち込まない。

## (6) 清掃

- ① 清掃時間は、分担箇所を協力して清掃する。
  - ② 清掃用具を大切に使用し、ゴミを分別して捨てる。
  - ③ 清掃の終わりには、担当の先生に報告をする。

## (7) その他

- ① 頭髪の加工や化粧等をしない。
  - ② 自分の持ち物には必ず記名する。特に、傘は判別しやすいように記名するよう注意する。また、傘立てに翌日まで傘を放置せず持ち帰る。
  - ③ 靴や上履きのかかとを踏むのは危険なのでやめる。緊急避難の時に大変危険。
  - ④ 非常時の避難経路や行動などについては、入学後に指導する。
  - ⑤ 下校後に用事があって再び学校に来るとき（再登校）は、必ず学校に連絡して、制服で登校すること。部活動のときは、顧問の先生の指示に従うこと。
  - ⑥ 不審者に会ったときには、まず大声を出し、身の安全を確保し、すぐに警察（110番）へ

通報する。その後、学校にも連絡すること。

- ⑦ 電話による住所や電話番号の問い合わせには絶対に応じないこと。（「南多摩の関係の者ですが～」などと、手口は巧妙化している。）

また、知らない人に自分や友達の個人情報を教えることは絶対にやめる。

- ⑧ ゲームセンターやカラオケボックスなどへ夜間に生徒だけで行かない。